

順天堂大学練馬病院90床の増床計画にも多額の補助金計画？

建設用地は区立石神井東中学体育館を移設。高額差額ベッドと高額診療費に区民は納得出来るのか？

現病院建設費70億円補助、土地無償供与、歩道橋(エレベーター付き)等々既に100億円を超える補助を行い、経営状態も良好だと云うが、診療対応などに患者側からはかなりの疑問が聞かれるのはなぜなのか？

練馬区社会福祉事業団職員が高齢介護者の所持品を複数回窃盗。絶対に許されない公的施設での事件。しかも医療・高齢者特別委員会での審議拒否。区福祉関係職員の不祥事多発。光が丘福祉事務所関係は最悪だ。

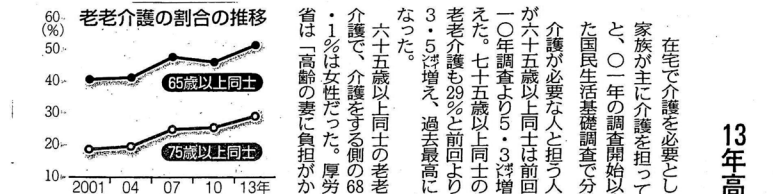
利用者への現金盗む
社福法人職員解雇
社会福祉法人「練馬区社会福祉事業団(光が丘)」は26日、居宅サービスの利用者宅に侵入し、現金11万円を盗んだとして、50歳代の女性職員を18日付で懲戒解雇処分にしたと発表した。発表によると、女性職員は3月21日、女性利用者の留守に無施錠の玄関から侵入し、室内の現金を盗んだ。職員が同23日に再度、家に入ったところを利用者の三男に見つかったて犯行が発覚した。翌24日に全額返却した。被害者側は処罰を望まず、被害届を出さなかった。職員は「出来心だった」などと話しているという。同事業団は、「利用者や区民の信頼を損なう事件を起す心からお詫びする」としている。

練馬区立小学校の登校拒否児童数・都内で最多。区立中学生もトップクラスの最悪状態。しかも無気力教育委員会は漫然と教育委員を再選。(東京都教育委員会・平成24年度)

小学校	長期欠席者数	病気	経済的理由	不登校	その他
区部	2,723 (公2,666 私52)	778 (公741 私37)	7 (公7 私0)	1,198 (公1,181 私17)	740 (公737 私3)
千代田区	11 (公8 私3)	5 (公2 私3)		4 (公4 私0)	2 (公2 私0)
中央区	48 (公48 私0)	15 (公15 私0)		16 (公16 私0)	17 (公17 私0)
港区	50 (公50 私0)	13 (公13 私0)		15 (公15 私0)	22 (公22 私0)
新宿区	117 (公117 私0)	47 (公47 私0)		35 (公35 私0)	35 (公35 私0)
文京区	66 (公61 私1)	14 (公13 私1)	5 (公5 私0)	38 (公34 私4)	9 (公9 私0)
台東区	67 (公67 私0)	22 (公22 私0)		22 (公22 私0)	23 (公23 私0)
墨田区	62 (公62 私0)	14 (公14 私0)		29 (公29 私0)	19 (公19 私0)
江東区	122 (公122 私0)	29 (公29 私0)	1 (公1 私0)	68 (公68 私0)	24 (公24 私0)
品川区	113 (公113 私0)	35 (公35 私0)		39 (公39 私0)	39 (公39 私0)
目黒区	70 (公65 私5)	24 (公21 私3)		32 (公30 私2)	14 (公14 私0)
大田区	218 (公214 私4)	41 (公39 私2)		70 (公68 私2)	107 (公107 私0)
世田谷区	178 (公161 私16)	55 (公44 私11)		84 (公79 私5)	39 (公38 私1)
渋谷区	87 (公82 私5)	27 (公23 私4)		28 (公28 私0)	32 (公31 私1)
中野区	51 (公50 私1)	10 (公10 私0)		26 (公25 私1)	15 (公15 私0)
杉並区	113 (公110 私3)	22 (公19 私3)		58 (公58 私0)	33 (公33 私0)
豊島区	51 (公50 私1)	16 (公15 私1)	1 (公1 私0)	25 (公25 私0)	9 (公9 私0)
北区	78 (公66 私12)	16 (公7 私9)		38 (公36 私2)	24 (公23 私1)
荒川区	79 (公79 私0)	31 (公31 私0)		27 (公27 私0)	21 (公21 私0)
板橋区	154 (公153 私1)	39 (公39 私0)		100 (公99 私1)	15 (公15 私0)
練馬区	262 (公262 私0)	81 (公81 私0)		134 (公134 私0)	47 (公47 私0)
足立区	279 (公279 私0)	103 (公103 私0)		125 (公125 私0)	51 (公51 私0)
葛飾区	169 (公169 私0)	42 (公42 私0)		64 (公64 私0)	63 (公63 私0)
江戸川区	278 (公278 私0)	77 (公77 私0)		121 (公121 私0)	80 (公80 私0)

中学校	長期欠席者数	病気	経済的理由	不登校	その他
区部	5,782 (公4,726 私1,041)	756 (公440 私315)	3 (公1 私2)	4,607 (公3,938 私669)	416 (公347 私69)
千代田区	95 (公8 私87)	31 (公1 私30)		60 (公7 私53)	4 (公0 私4)
中央区	51 (公44 私7)	2 (公1 私1)		47 (公42 私5)	2 (公1 私1)
港区	142 (公60 私82)	41 (公8 私33)		93 (公44 私49)	8 (公8 私0)
新宿区	172 (公115 私57)	26 (公15 私11)		139 (公95 私44)	7 (公5 私2)
文京区	167 (公75 私80)	36 (公9 私27)	1 (公0 私1)	109 (公58 私51)	21 (公8 私13)
台東区	79 (公78 私1)	8 (公8 私0)		69 (公68 私1)	2 (公2 私0)
墨田区	217 (公204 私13)	32 (公30 私2)		175 (公164 私11)	10 (公10 私0)
江東区	248 (公224 私24)	33 (公23 私10)		211 (公197 私14)	4 (公4 私0)
品川区	236 (公194 私42)	58 (公47 私11)		151 (公121 私30)	27 (公26 私1)
目黒区	117 (公78 私39)	23 (公12 私11)		79 (公56 私23)	15 (公10 私5)
大田区	390 (公374 私16)	23 (公20 私3)		347 (公334 私13)	20 (公20 私0)
世田谷区	430 (公280 私147)	80 (公15 私64)		323 (公251 私72)	27 (公14 私13)
渋谷区	92 (公76 私16)	18 (公8 私10)		67 (公61 私6)	7 (公7 私0)
中野区	131 (公95 私36)	11 (公2 私9)		119 (公92 私27)	1 (公1 私0)
杉並区	200 (公147 私53)	36 (公7 私29)		151 (公132 私19)	13 (公8 私5)
豊島区	160 (公72 私88)	29 (公7 私22)	1 (公0 私1)	111 (公58 私53)	19 (公7 私12)
北区	240 (公168 私72)	19 (公8 私11)		218 (公159 私59)	3 (公1 私2)
荒川区	131 (公119 私12)	26 (公21 私5)		100 (公94 私6)	5 (公4 私1)
板橋区	382 (公331 私51)	32 (公23 私9)		345 (公306 私39)	5 (公2 私3)
練馬区	462 (公439 私23)	45 (公31 私14)		413 (公406 私7)	4 (公2 私2)
足立区	626 (公621 私5)	52 (公52 私0)		461 (公456 私5)	113 (公113 私0)
葛飾区	416 (公330 私86)	51 (公48 私3)	1 (公1 私0)	283 (公205 私78)	81 (公76 私5)
江戸川区	598 (公594 私4)	44 (公44 私0)		536 (公532 私4)	18 (公18 私0)

「老老介護」は高齢女性に負担、68.1%在宅介護推進でどうなる高齢社会の実態



在宅で介護を必要としている六十五歳以上のお年寄りのうち、六十五歳以上の家族が主に介護を担っている「老老介護」の割合が二〇一三年時点で五十一・二%と、一〇年の調査開始以来、初めて五割を超えた。厚生労働省が十五日に発表した国民生活基礎調査で分かった。

介護が必要な人と担う人が六十五歳以上同士は前回は一〇年調査より五・三%増えた。七十五歳以上同士の老老介護も29%と前回のより三・五%増え、過去最高になった。

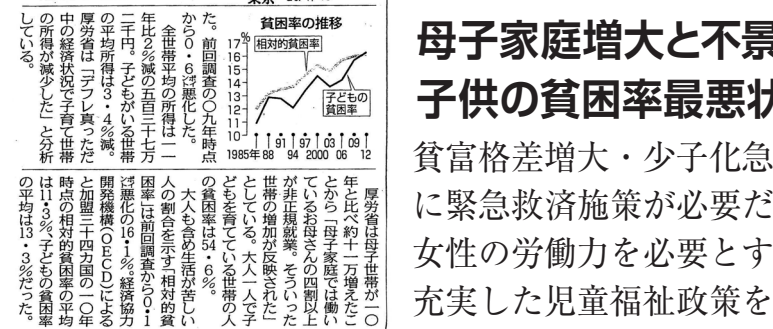
六十五歳以上同士の老老介護は、介護をする側の68・1%は女性だった。厚労省は「高齢の妻に負担がかかる」と予測している。

国民生活基礎調査は一九八六年から、世帯数や所得などの推移を調べる目的で毎年実施。一三年は、年ごとの大規模調査の年となる。

介護については、介護保険制度が始まった二〇〇一年以降、三年ごとに調査している。一三年八月、心身の症

況が重い介護より軽い要支援の認定を受け自宅で暮らす七千二百七十人を対象に実施し、六千四百六十三人から回答を得た。

かっている可能性が高」と分析している。高齢者のみか、高齢者と十八歳未満の未婚者が、一〇年に比べて一〇年より百四十万七千七世帯増の千六百一十四万世帯に上り、過去最多。全世帯の23・2%を占めている。厚労省は「高齢世帯が拡大する中、老老介護は当面減らない」と予測している。



区財政状況

平成26年度練馬区予算は、相変わらず全体の31パーセントを特別区財政調整交付金に依存する独自性のない予算である。基金からの繰り入れ及び区債発行も多額であるにもかかわらず、財政運営上の緊張感に乏しい例年通りのばら撒き予算である。この様な区政運営において、さらに無気力をあらわにしているのが区行政事業の委託事業増大である。事業の安直な委託化増大は、区職員の区政への使命感を失わせている。委託経費は年々増大しており、長期の展望に立って行政の在り方を精査していくことが必要である。

安易に区事業を委託化することは、委託企業との利権絡み行政の腐敗を生む要因ともなりかねないし、その危惧は目前にせまっている。

トピックス

新区長の政策による区政改革に期待を持てるのか？ 複数副区長制と漫然と行われてきた事業部制の廃止は？

行政が真実を隠し、議会を数で押切ったり、辻褁あわせの運営をしていれば、必ず何時かは行き詰る。外環及び外環2建設に伴う区民生活環境への悪影響や危険な関越高架下の高齢者センターの様な暗い箱物計画は、練馬区民の心を暗いものにしている。

統一地方選を来年に控え、議会関係では無気力な議員の大きなポスターが区内の美観を損ねている。大金を使ってポスターを自動販売機にまで張りまくる、この様な選挙を毎回続けていて正しい区政が得られるのだろうか？？

政務活動費不正事件

全国展開はオンブズマン練馬から始まった

議員の政務調査費不正使用が地方国会議員の異様な振る舞いによって大きな問題となっているが、練馬区議会の政務調査費問題は、既にオンブズマン練馬によって偽造領収書など不正使用が徹底的に明らかにされ、マスコミ報道されて10年以上が経過しております。現在では、事前チェックもあって他自治体に先がけて明瞭化がすすめられております。今後も、オンブズマン練馬は、行政全体にわたって不正を監視して行きます。